

タイ王国 第1回日本語作文スピーチコンテスト開催について

ランシット大学（タイ王国）において、来賓として内閣官房参与 飯島勲様、在タイ日本国大使館 次席公使 西岡達志様をご列席のなか、ランシット大学、福山市立大学と共催し、タイ王国で初めての日本語作文スピーチコンテストを開催しました。

今回のコンテストは、タイ国内の交通安全意識の向上を目的に「交通」というテーマで、高校の部9名、大学の部4名の学生がスピーチを披露しました。高校の部での最優秀賞は「日本のように幼い頃からの交通安全の教育が、タイでも必要だ」とスピーチしたパトゥムテープウィッタヤカーン学校のアピワット・ラーシャーディーさん、また大学の部では「バンコクの交通は様々な問題があるが、将来的には解決していき、多くの人が安全に生活できるようにしたい」とスピーチしたラーチャパットバーンソムデットチャオプラヤー大学のペットチョンプー・ムシッカパートさんが選ばれました。今後も日本語作文スピーチコンテストを通じて、交通安全意識の向上を図り、日本とタイの相互理解をさらに深め、友好関係を強化してまいります。

【参加校】

高校生の部：バンブンウタサハカムヌクロ高校、サパーラーチニー・トラン学校、カナラートバムルンパトゥムターニー学校、サトリーシリケット校、パトゥムテープウィッタヤカーン学校、プーケットウィタヤライ学校、シーナカリンウィロート大学附属オンカラック学校、カセサート大学附属学校、トライアムドムスクサパタナカーンパトゥムターニー学校

大学生の部：ラチャモンコンラタナコーシン工科大学、ラーチャラパットバーンソムデットチャオプラヤー大学、ランシット大学

【該当する SDGs の目標】



(スピーチコンテスト会場)



(スピーチコンテスト表彰式)